

「産婦人科の実際」投稿規定

II 投稿論文

- 産婦人科に関連する領域の内容で、実地臨床に沿った論文に限ります。
- 他誌へ投稿中の論文はご遠慮ください。

II 論文の採否について

- 論文は編集委員会にて査読のうえ、採否決定されます。
- 編集方針に従って、原稿の加筆・削除・改稿をお願いすることがあります。
- 採否の結果はご通知いたします。
- 掲載料は原則として無料です。

II 論文の種類と文字数(図表含)

- 論文の種類と文字数の目安は以下の通りです。
今日の話題：8,000字 総説：8,000字 原著：8,000字
診療：8,000字 臨床経験：8,000字 症例：6,000字
- 論文の掲載欄は編集委員会で最終決定いたします。

II 論文の書き方

- 原稿は平仮名まじりの口語体、新仮名づかひの横書きとしてください。
- 原稿は一般的なアプリケーションで作成し、A4判のプリントアウト1部と、CD-Rなどのメディアに記録したデジタルデータを同封してください。
- 原稿には表紙をつけ、下記を明記してください。
 - 論文タイトル
 - 希望掲載欄
 - 執筆者名(9名以内)と執筆者名のローマ字表記
 - 執筆者の所属と肩書
 - 校正者名(住所、番号、E-mailアドレスなど)
- 原稿には250字以内の要旨をつけてください。
- 記述の順序は、要旨・はじめに・方法・成績・考察・おわりに・文献・図表(写真)としてください。
- 度量衡の単位はcgs単位を用い、数字は算用数字を用いてください。
- 英語のつづりは米国式(例：estrogen, gynecology)で外国の人名、地名は原語のまま記載してください。

II 文献について

- 文献引用は、論文に直接関係あるもの20編以内にとどめ、末尾に一括して引用した順に掲げてください。
- 著者名は筆頭者のみとし、2人目からは“ほか”または“et al”としてください。
- 論文の表題を必ず入れ、次のように記載してください(本文中では引用部位の右肩に文献番号¹⁾²⁾を必ず付けてください。

- 1) 進 純¹⁾ほか：一絨毛膜性双胎の問題点. 産婦の

際 42: 203-210, 1993

- 2) 星 和彦ほか：男性不妊, 産婦人科学書 I (編：森崇英ほか), p508-520, 金原出版, 1994
- 3) Gilstrap LC et al: The transfer of the nucleoside analog ganciclovir across the perfused human placenta. Am J Obstet Gynecol 170: 967-973, 1994
- 4) Nicolaidis KH et al: Ultrasonographically detectable marker of fetal chromosomal defects(ed: Neilson JP et al). p41-82, Oxford University Press, 1993

II 図表について

- 図(写真を含む)や表は本文中に挿入せず、必ず1枚ずつ別紙に添付してください。
- 図表には必ずタイトルを付けてください。
- 図表の挿入される位置を原稿に明記してください。
- 図表を引用の際は、出典を必ず明記してください。
- 他誌掲載の英語の図表を引用する場合は、可能な限り日本語にしてください。
- 他誌より図表を転載する場合は、出版元の許諾を得てください。

II 校正について

- 著者校正は1回とします。校正に際しては文章の大幅な書き換え、追加などはご遠慮ください。

II 贈呈誌等について

- 論文筆頭者に掲載誌を1部ならびに掲載論文の著者閲覧用PDFを贈呈いたします。別刷の無料贈呈はいたしません。

II 著作権について

- 本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原作者の権利は、金原出版(株)に譲渡されたものとし、これら諸権利の許諾は金原出版(株)が行います。

原稿送付先・お問い合わせ

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

金原出版(株)雑誌部
「産婦人科の実際」編集室

TEL 03-3811-7165・FAX 03-3813-0288

E-mail: sanpu@kanehara-shuppan.co.jp